

町独自

1 【助成金】
不妊治療費の助成
不妊治療等の自己負担金について、10万円を限度に年度2回まで5年間助成します。保

2 【助成金】
早期不妊検査費・
不育症検査費の助成
夫婦が受けた不妊または不育症のための検査費用に対して、2万円を限度に1回助成します。35歳未満の方は上限3万円。保

町独自

1 【助成金】
多胎妊婦健康診査費の助成
通常の妊婦健康診査費に加えて最大5回分(計19回分)の費用の一部を助成(1回5千円まで)します。保

2 【助成金】
出産・子育て応援給付金
出産応援給付金(妊婦1人につき5万円)、子育て応援給付金(対象児童1人につき5万円)、計10万円(対象児童1人の場合)を支給します。福

3 【助成金】
大人の
風しん予防接種費用の助成
妊娠を希望する女性(妊婦は配偶者)に、予防接種費用の2分の1(5千円まで)を助成します。保

4 【支援】
ハッピーマタニティ教室
妊娠中の注意点やお産の話、妊婦体験、沐浴演習をします。保

町独自

5 【支援】
妊婦の歯科健診
妊娠中はむし歯や歯周病のリスクが高まります。年3回の「よい歯の教室」で妊婦歯科健診を受けられます。保

6 【支援】【相談】
妊娠中の相談、妊婦訪問
すべての妊婦さんにご連絡し、お話を伺います。訪問も可能。相談日もあります。保

7 【施設】【相談】
子育て世代包括支援センター
妊娠・出産・子育て期を安心して過ごせるようサポートする、専門職による相談窓口です。保

町独自

1 【支援】
よちよち広場
3か月～1歳6か月くらいまでの子どもとのふれあい遊び、お母さん同士の交流の場です。保

2 【支援】
新生児・産婦訪問・
こんにちは赤ちゃん訪問・
養育支援訪問
子どもが生まれたすべての家庭を訪問します。保

3 【支援】
乳幼児健康診査
4か月、10か月、1歳6か月、2歳6か月、3歳児健診を実施します。保

町独自

4 【支援】
子育てサロン(愛育班事業)
季節に応じた遊びを、年5回実施します。保

町独自

5 【支援】
よい歯の教室
歯科健診とフッ素塗布を、7月・12月・3月に行います。保

町独自

6 【支援】
ランチタイム
支援センター利用者を対象に、毎週木曜日、お弁当を持ってきてみんなで食べましょう。第3木曜日は給食です(申込制、有料)。【玉川保育園 ☎65-5201】

町独自

7 【支援】
子育て応援きっぷ
(パパ・ママリフレッシュ切符)
4か月から就学前の未就園児の子ども1人につき1年間で36時間まで、無料保育を利用できます。福

8 【支援】
パパママほっとカフェ
親同士や保育士とゆっくりお話ししましょう。支援センターや保育園利用者を対象に、毎週水曜日(第3以外)に開催します。【玉川保育園 ☎65-5201】

9 【支援】
トトロの会
未就園児親子を対象に、遊びのひろばを月に1回開催します。【平保育園 ☎67-0446】

町独自

10 【助成金】
出産祝い金
子どもが生まれたご家庭に、祝い金を支給します。※支給要件あり
【第1子】50,000円
【第2子】70,000円
【第3子以降】100,000円 福

町独自

11 【助成金】
1か月児健康診査費助成
病院等で実施する1か月児健康診査にかかった費用の助成(5千円まで)をします。保

12 【相談】
乳幼児相談
月1回、身体計測・育児相談等ができます。奇数月は助産師による相談、偶数月は保育士によるあそびの広場を行っています。保

町独自

13 【相談】
乳幼児発達相談
子どもの発達発達の心配事について、医師・理学療法士・保健師に相談できます。保

14 【施設】
地域子育て支援センター
保育士が子育ての相談にのったり、親子のお友達づくりのお手伝いをしたりします。
【たまがわ子育て支援センター】玉川保育園内
【子育て支援センター“ときがわ”】はなぞの保育園内

15 【施設】
平保育園園庭開放
土・日・祝日に、平保育園の園庭を開放しています。遊具などを自由に利用可能です。
【平保育園 ☎67-0446】

16 【施設】
生き生き活動センター
「赤ちゃんの駅」として、授乳室やおむつ交換台を設置しています。木育コーナーもあります。
【家族相談支援センター ☎66-0222】

一部

1 【助成金】
こども医療費の助成
子ども(18歳到達日以後の最初の3月31日まで)の、医療費等を支給します(自己負担分が支払不要になります)。福

2 【助成金】
児童手当
子ども(中学校卒業まで)の年齢や所得により月額最大15,000円を支給します。福

3 【助成金】
ひとり親家庭の医療費の支給
ひとり親家庭の親の、医療費の自己負担分を支給します。福
※所得制限あり

町独自

4 【施設】
子育て支援住宅
子育て世帯(10歳未満の子)向けに、大字西平地内に住宅を3棟ご用意しています。(抽選)
※令和5年10月現在、空きはありません。福

5 【支援】
ファミリーサポートセンター
育児の援助を受けたい方(利用会員)と援助したい方(サポート会員)が助け合う会員組織です。「保育園や小学校への送迎や前後の預かり」「仕事等により子どもの世話ができない時の預かり」「保護者の体調不良などの緊急的な預かり」「子どもが風邪等で保育園や小学校へ行けない時の預かり(病児・病後児預かり)」など、援助が必要な利用会員に、サポート会員を紹介します。福
【利用時間】5時～22時
【料金】1時間500円～800円

町独自

6 【支援】
チャイルドシートリサイクル
使用されなくなったチャイルドシートを提供(寄附)していただき、それをクリーニングして必要な方に無償譲渡します。社

町独自

1 【支援】
スタディ・オン・サタデー
(土曜日の学習会)開催
小学1～3年生児童を対象に、年間10回程度(全て土曜日の午前中)、学年ごとの問題集を中心とした学習会を行っています。教

町独自

2 【支援】
英語村の開催
小学4～6年生を対象に、町内の小学校を会場にして、英語で様々な活動を行っています。主に11月の土曜日の午前中に開催。教

町独自

1 【支援】
各種検定受験の助成
漢字検定(小学4年)、日本語検定(小学4～6年)、英語検定(中学1年)を、通学している町立小・中学校内で、全額公費負担により受験できます。受験希望の級も選択することができます。教

町独自

2 【助成金】
多子世帯への
学校給食費の助成
町立小・中学校に同時に3人以上在籍する児童生徒の第3子以降の学校給食費(実費)を助成します。教

3 【助成金】
特別支援教育への就学奨励
小・中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒に、学用品費等の補助をします。教

4 【助成金】
就学援助
小・中学校に就学するお子さんの、学用品の購入や給食費の支払いなど経済的に困りのお家庭に、就学費用の一部を援助します。
※同一生計世帯全員の所得などをもとに対象者を判断します。教

5 【相談】
教育相談
児童・生徒・保護者を対象に、町の教育相談員が、不登校・いじめ・就学問題等の相談を受けます。
【家族相談支援センター ☎66-0222】

町独自

1 【助成金】
「十五の春」支援金
中学校卒業時に、一人当たり50,000円を支給します。教

町独自

1 関口茂八翁奨学金
経済上の理由により就学が困難な方に奨学金を貸与します。町内に就職・県内の社会福祉施設等に就職すると、返還金が最大半額免除になります。教



ときがわ町って、
けっこういいかも。